



安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	THUNDERBIRD® Next SYBR® qPCR Mix
製品コード	QPX-201
供給者の会社名称	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	バイオプロダクト営業部
電話番号	06-6348-3786
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途及び使用上の制限	Realtime PCRによるDNAの定量

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響

健康有害性	有害性に関する調査が十分ではないので、取扱いには注意する。
GHS分類	
物理化学的危険性	分類基準に該当しない
健康有害性	

急性毒性(経口)	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分3
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外

環境有害性

ラベル要素

絵表示又はシンボル —

注意喚起語 —

危険有害性情報 軽度の皮膚刺激

注意書き

安全対策(予防策) 取り扱い後はよく手を洗う。

応急措置(対応) 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受ける。

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物

化学特性		CAS No. (EC No.)
混合物(水溶液)		
主要成分		
トリス(ヒドロキシメチル) ㊦ミノメタン		77-86-1
硫酸マグネシウム		7487-88-9
デオキシアデノシン三リン酸		1927-31-7
デオキシシチジン三リン酸		102783-51-7
デオキシグアノシン三リン酸		93919-41-6
デオキシウリジン三リン酸		102814-08-4
添加剤①		非公開
添加剤②		非公開
酢酸カリウム		127-08-2
DNAポリメラーゼ		(EC 2.7.7.7)
タンパク質(マウスモノクローナル抗体)		—
SYBR Green I		163795-75-3

危険有害成分

化学名又は一般名

	添加剤①	添加剤②
別名	非公開	非公開
含有量	<15%	<5%
CAS番号	非公開	非公開
官報公示整理番号	有り	有り
化審法:	有り	有り
安衛法:	公表	公表



安全データシート

<p>4. 応急措置</p> <p>吸入した場合 皮膚に付着した場合 眼に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p>	<p>直ちに新鮮な空気のある場所に移し、気分が悪くなった場合は医師の診断を受ける。 多量の水で十分洗い流す。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受ける。 水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当を受ける。 無理に吐かせず、口をすすぎ、速やかに医師の手当てを受ける。</p>						
<p>5. 火災時の措置</p> <p>消火剤 特有の消火方法 消火を行う者の保護</p>	<p>水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤。 消火は風上側から行う。 大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。</p>						
<p>6. 漏出時の措置</p> <p>人体に対する注意事項 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材</p>	<p>作業を行う際は保護具を着用し、眼・皮膚への接触や吸入を避けるように注意する。 直接河川など環境中に放出しない。 可能な限り、減圧で吸引したり、ウェスなどに吸収させて密閉式の空容器に回収する。</p>						
<p>7. 取扱い及び保管上の注意</p> <p>取扱い</p> <p>技術的対策 安全取扱い注意事項 衛生対策</p> <p>保管</p> <p>適切な保管条件</p> <p>安全な容器包装材料</p>	<p>使用時は保護具を着用し、人体に接触しないように十分に配慮する。 取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。 使用後は手よくを洗う。</p> <p>密閉容器にて-20±5℃で保管する。 直射日光、強酸化剤、還元剤の接触を避ける。 本製品に使用されている容器内で保管する。</p>						
<p>8. ばく露防止及び保護措置</p> <p>設備対策</p> <p>許容濃度</p> <p>日本産業衛生学会勧告値 ACGIH TLV</p> <p>保護具</p> <p>呼吸用保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具</p>	<p>必要に応じて換気システムを設ける</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">添加剤①</td> <td style="text-align: center;">添加剤②</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">設定されていない</td> <td style="text-align: center;">設定されていない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">設定されていない</td> <td style="text-align: center;">設定されていない</td> </tr> </table> <p>呼吸器保護具(有機ガス用防毒マスク、防じんマスク)を着用する。 ゴム手袋を着用する。 保護眼鏡を着用する。 必要に応じて保護衣を着用する。</p>	添加剤①	添加剤②	設定されていない	設定されていない	設定されていない	設定されていない
添加剤①	添加剤②						
設定されていない	設定されていない						
設定されていない	設定されていない						
<p>9. 物理的及び化学的性質</p> <p>外観 (物理学的状態、形状、色)</p> <p>臭い</p> <p>pH</p> <p>沸点・初留点、沸騰範囲(℃)</p> <p>引火点</p> <p>融点</p> <p>分解温度</p> <p>爆発範囲</p> <p>比重</p> <p>溶解性</p>	<p>常温で液体、-15℃以下では固体。 青色 ほとんど無臭。 6.0~9.0 データなし。 水溶液のため引火性はないと考えられるが、水分蒸発後109℃の引火点を持つ添加剤が残留する。 データなし。 データなし。 常温では爆発性なし。 1.0-1.2 水に可溶。</p>						



安全データシート

1 0. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では安定である。
反応性	通常の条件下では安定である。
避けるべき条件	高温、直射日光、炎
混触危険物質	強酸化剤、還元剤
危険有害な分解生成物	知見なし

1 1. 有害性情報

急性毒性	データなし。
皮膚腐食性及び刺激性	皮膚を刺激するおそれがある。
眼損傷性又は眼刺激性	眼を刺激し、結膜炎などの炎症を起こすおそれがある。
各成分の有害性情報	

	添加剤①	添加剤②
急性毒性(LD50)	ラット経口:20g/kg	情報なし
皮膚腐食性及び刺激性	情報なし	区分2
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	情報なし	区分2A
生殖毒性	情報なし	情報なし
発癌性		
日本産業衛生学会	記載なし	記載なし
IARC	記載なし	記載なし
ACGIH	記載なし	記載なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	酵素、蛋白、デオキシヌクレオチドサ三リン酸、添加剤①は生分解性がある
生体蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	水に溶けるので水中に拡散する。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。
汚染容器・包装	その施設・地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制	国連勧告の定義上の危険物に該当しない。
国内規則	規制なし。
輸送の特定の安全対策及び条件	運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

輸送に関する法規制は、14. 輸送上の注意の項参照。
 製品として法規制に該当しない。
 含有する成分には下記の法規制情報がある。

	添加剤①
化審法（特定化学物質／監視化学物質）	法第2条第5項、優先評価化学物質
化学物質管理促進法	該当しない
指定化学物質	
消防法	危険物第4類引火性液体第3石油類水溶性液体
海洋汚染防止法	施行令別表第1有害液体物質(2類物質)
欧州REACH規制（SVHC）	該当しない

1 6. その他の情報

参考文献	厚生労働省 職場のあんぜんサイト http://anzeninfo.mhlw.go.jp/ NITE：独立行政法人 製品評価技術基盤機構 http://www.nite.go.jp/
制約事項	記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特別の実施をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。